

職業能力評価基準(プラスチック製品製造業)レベル区分の考え

レベル	レベル区分の目安
レベル 4	大規模組織の責任者もしくは最高度の専門職・熟練者として、広範かつ統合的な判断及び意思決定を行い、企業利益を先導・創造する業務を遂行するために必要な能力水準。 例:シニア・スペシャリスト／シニア・マネジャー
レベル 3	中小規模組織の責任者もしくは高度専門職・熟練者として、上位方針を踏まえて管理運営、計画作成、業務遂行、問題解決等を行い、企業利益を創出する業務を遂行するために必要な能力水準。 例:スペシャリスト／マネジャー
レベル 2	グループやチームの中心メンバーとして、創意工夫を凝らして自主的な判断、改善、提案を行いながら業務を遂行するために必要な能力水準。 例:シニア・スタッフ
レベル 1	担当者として、上司の指示・助言を踏まえて定例的業務を確実に遂行するために必要な能力水準。 例:スタッフ

プラスチック製品製造業におけるキャリア形成の例

